支援計画（子）

記載例

子ども氏名	○○　○○	学校，学年	○○小学校１年	子どもの健康状態など	良好
保護者氏名	●●　●●●	保護者続柄	母親	保護者年齢	○○歳
保護者の就労状態	良好				
家族構成と健康状態	両親と子ども				
住所	宇都宮市旭△△番地△			連絡先	

現状・課題	●小学校に楽しく登校出来ている。 ●食事は毎回残してしまう。 ●おもちゃで遊ぶことを好み、活動には参加したがらない。 ●友達は多いようだが、大人と一緒に遊びたがる。
目標	●たくさん食べられる機会が増える。 ●季節ごとの行事等を知り、経験を増やす。
目標に向けての必要な支援	●お皿に取ったものは残さず食べられるようにサポートする。 ●プログラムや遊びに誘ってみるようにする。 嫌がった場合は無理強いせず、やってみたいと思うのを待つ。 ●興味があることを聞いて一緒にやってみる。
中間面談	●話し好きで、宿題もなかなか取り組まず、１時間かかることも多い。 ●夕飯時に「もう少し食べよう」と促しても食べない。 ●友達に何か言われてむっとすることがある。 ●ボランティア数名から、「叩かれて痛い」「何度言ってもやめてくれない」と報告を受ける。
３月面談	●好きなものは人よりも欲しがる時がある。⇒食べず嫌いが多いので、声掛けを続ける。 少しでも”家庭の味”を経験する場にしてもらいたい。 ●野菜の中でもジャガイモが好き、と好きなものを話すようになった。⇒食事に繋げる。 ●宿題の分からないところを隠そうとする、合っているかとても不安そうな顔をする。 ●ほかの子と遊ぶことはあまりしない。大人と遊んだり、自分の話を聞いてもらう方が好き。